

**教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の  
「量の見込み」(平成 27 年度) と現状**

## 教育・保育の量の見込み(幼稚園・認定こども園・保育所)

単位：人

■教育・保育の量の見込み	1号認定	2号認定		3号認定		
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外 (保育所利用)	0歳	1～2歳	
	3～5歳児			0～2歳児		
	教育(認定こども園・幼稚園)		保育(認定こども園・保育園)			
ニーズ量(平成27年度)	3,129	391	1,610	574	1,504	
希望する保育所に入るために、子どもが0歳で復帰した人の割合を引いた場合(*1)				556		
意向調査で教育・保育を利用している3歳～5歳児の利用率で補正した場合(*2)			1,591			
実績等	1号認定	2号認定		3号認定		
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	0歳	1～2歳	
	3～5歳児			0～2歳児		
	教育(認定こども園・幼稚園)		保育(認定こども園・保育園)			
	平成26年1月1日現在					
		定員：4,390 入園者：3,712	定員：1,488 入園者：1,361 待機：37	定員：185 入園者：185 待機：133	定員：762 入園者：758 待機：87	

## 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

事業名	ニーズ量 (平成27年度)	実績等
■時間外保育事業 保育が必要な0～5歳児家庭で、18:00以降の利用を希望	1,322人	H25.4.1 現在実績 1,447人
■放課後児童健全育成事業		
保育が必要な5歳児家庭で、1～3年生の時の学童利用希望	1,559人	H25.1.1 現在実績 入所児童数 878人 受入定枠 1,040人 待機児童数 12人
1～3年生の時の学童利用希望から週1～2回希望者を除いた場合	1,542人	—
保育が必要な5歳児家庭で、4～6年生の時の学童利用希望	1,196人	—
4～6年生の時の学童利用希望から週1～2回希望者を除いた場合	1,196人	—

<b>■子育て短期支援事業</b> 0～5 歳児の全家庭で、泊りがけの用事でショートステイ利用したか、ひとりで留守番させた人の割合	0 人日／年	—
上記に＋して仕方なく宿泊に同行させた人も含めた場合で補正	999 人日／年	—
<b>■地域子育て支援拠点事業</b> 0～2 歳児の全家庭で、地域子育て支援センターの利用希望	138,444 人回／年	H24 実績 支援センター+開放園 37,311 人回+161 人 =37,472 人回／年 ※3～5 歳の未就学児含む
<b>■一時預かり事業</b>		
幼稚園在園児を対象とした一時預かりの利用希望	31,157 人日／年	幼稚園（補助事業対象園）※ H25 申請による受入枠 57 人×240 日=13,680 人 13,680 人日／年
保育を必要とする家庭で、幼稚園の預かり保育を時間外保育代わりに利用希望	85,872 人日／年	
上記以外 0～5 歳児の全家庭で、幼稚園在園児対象の一時預かりとベビーシッター等利用者除いた利用希望	20,125 人日／年	保育園 H25 実績 5,053 人日／年
「上記以外」を 0～2 歳児の全家庭とした場合	48,284 人日／年	
<b>■病児保育事業等</b> 保育を必要とする 0～5 歳児家庭の病児保育等の利用希望	23,537 人日／年	H24 実績 1,140 人日／年
<b>■子育て援助活動支援事業</b>		
就学児の放課後の居場所としてのファミリー・サポート・センター事業の利用意向		
1～3 学年の時のファミリー・サポート・センター事業について、全 5 歳児家庭の利用意向	2,392 人日／年	H25 延利用件数 (未就学児を含む) 2,204 人日／年
4～6 年生の時のファミリー・サポート・センター事業について、全 5 歳児家庭の利用意向	884 人日／年	

※幼稚園による一時預かりについては、八千代市の補助事業の対象となる基準（月 15 日以上、月極めで利用している利用者が 5 人以上いること）を満たす幼稚園において、平成 25 年 4 月 1 日現在申請があった利用者の人数に、平成 25 年度の休日・祭日を除く日数 240 日に乗じた数を年間の人日とした。